

アンジェス(東 M:4563)

バリュエーション判断
前回 NR→弱気
(2019.2.5)
目標株価なし→850 円

取材:2019年3月14日

担当:池野 智彦

【連結】 (億円、%、円:会/会社計画、予/エース経済研予想)

決算期	売上高	伸率	営業利益	伸率	経常利益	伸率	当期利益	伸率	EPS	配当
2017/12	3.7	-	-33	-	-33	-	-38	-	-	0
2018/12	6.1	67	-31	-	-31	-	-30	-	-	0
2019/12 会	3.4	-45	-28	-	-28	-	-28	-	-	0
2019/12 予	3.5	-43	-24	-	-24	-	-24	-	-	0
2020/12 予	7.8	123	-16	-	-16	-	-16	-	-	0
2021/12 予	41	426	15	-	15	-	11	-	11	0

【セグメント情報】	2018/12	【PER】	【財務指標】	18/12末	
ナグラザイム	63%	19/12予	- 純資産	77億円 株価(3/14終値)	1,198円
研究開発事業収益	37%	20/12予	- 総資産	81億円 売買単位	100株
		21/12予	107 BPS	79円 発行株数	9,798万株
			時価総額	1,174億円 PBR	15倍

<ポイント>

- ① 2月20日、血管新生作用がある HGF 遺伝子を使う重症虚血肢薬の承認が、条件及び期限付きで了承された。3月中旬の薬事分科会を経た後、承認される見通し。
- ② 上市後は全症例を評価したうえで、5年以内に本承認を受ける必要がある。また、適用は潰瘍の改善に限られ、安静時疼痛は今後、追加試験が必要となった。
- ③ 次の関心事は薬価となる。また、米国治験の実施について今後、FDA と交渉する予定であり、申請に必要な症例数にも注目。

株価の考え方

業績を左右する開発イベントは、①重症虚血肢の国内上市、②同海外治験開始、③腰痛向け核酸医薬と④高血圧向け DNA ワクチンの治験結果、⑤呼吸不全向け受容体アゴニストの開発進展。このうち①がほぼ達成。全社収益化には米国展開が必須で、市場の関心は②に移行する。

中期業績予想を元に DCF 法から算定した 850 円を目標株価とする。現水準はやや過熱感があり、レーティングは弱気とするが、全社収益化に必須となる米国展開が見えるようになれば、投資妙味が再燃するだろう。

《アナリストによる宣言》

私、池野智彦は本調査資料に表明された見解が、対象企業と証券に対する私個人の見解を正確に反映していることをここに証明します。

また、私は本調査資料で特定の見解を表明することに対する直接的または間接的な報酬は、過去、現在共に得ておらず、将来においても得ないことを証明します。

《利益相反に関する開示事項》

- エース証券株式会社(以下、エース証券)及びグループ会社は、本資料に掲載された企業の売買あるいは当企業に対し、引受、その他のサービスを提供する場合があります。
- 株式会社エース経済研究所(以下、ARI)は、エース証券との契約に基づき、エース証券への資料提供を一定期間、継続的に行うことに対し包括的な対価をエース証券から得ておりますが、本資料に対して個別に対価を得ているものではありません。
- また、銘柄選定も ARI 独自の判断で行っており、エース証券を含む第三者からの銘柄の指定は一切受けておりません。
- 執筆担当者、ARI と本資料の対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等: エース証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号

加入協会: 日本証券業協会

指定紛争解決機関: 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

■手数料等及びリスクについて

●株式の売買には、約定代金に対して最大 1.242%の手数料(約定代金が 100 万円以下の場合、最低手数料 2,700 円)(税込み)が必要となります。●株式は、株価の変動により、損失を生じるおそれがあります。●上場有価証券等書面の内容をよくお読みください。●外国株式は、為替相場の変動等により、損失を生じるおそれがあります。●非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債)を当社が相手方となりお買い付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。●債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。●外国債券は、為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。●商品毎(投信・外債含む)に手数料等及びリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

エース証券及び ARI 免責事項等

- 当資料により株式・債券・その他金融商品(投信・外債含む)等の勧誘を行うことがあります。本資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。また、株式・債券等の有価証券の投資には、「手数料等及びリスクについて」に記載のとおり、損失を生じるおそれがあります。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願い致します。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて ARI が作成し、エース証券(以下、当社)がお客様にご提供いたしますが、当社及び ARI は、ARI が基にした情報及びそれに基づく要約または見解の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更することがあります。
- 本資料を利用した結果、お客様に何らかの損害が発生したとしても、当社及び ARI は何らの責任を負うものではありません。

※(著作権等)・・・本資料に関する一切の知的財産権は、原則として ARI に帰属します。電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、本資料の無断転用、複製等を行わないようお願い致します。

※ 尚、出所記載なき資料は各種資料より ARI 作成。